

テフリトリオン・ピラクロニル・メタゾスルフロン水和剤 コメット顆粒	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： 全農・バイエル・北興、協友アグリ、日産
成分： テフリトリオン〔トリケトン系〕……………25.0% ピラクロニル……………25.0% メタゾスルフロン〔スルホニルウレア系〕……………7.5%	性状： 淡褐色水和性細粒 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

●コメット1キロ粒剤／ジャンボ／フロアブルの項参照。

【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ2.5葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生始期まで
オモダカ クログワイ	発生始期まで
コウキヤガラ	草丈10cmまで

●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラに対しては、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 直播水稲に使用する場合は、薬害をさけるため稲の1葉期以降に使用し、稲の根が露出しているときの使用はさける。
- 水口施用の場合は顆粒のまま顆粒水口施用専用袋を使用して水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。施用後田面水が通常の湛水状態（水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意し、施用後7日間は落水、かけ流しはしない。

【安全対策上の注意】……………

- 藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。
- 無人航空機滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。



【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤の 使用回数
			薬量	希釈水量		
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ	移植時	80g	500 ml	田植同時散布機 で施用	1 回※
		移植直後～ ノビエ2.5 葉期 但し、 移植後30日まで			湛水散布又は無 人航空機による 滴下	
		移植直後～ ノビエ2.5 葉期 但し、 収穫60日前まで		—	顆粒水口施用	
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1 葉期～ ノビエ2.5 葉期 但し、 収穫90日前まで		500 ml	湛水散布又は無 人航空機による 滴下	
		稲1 葉期～ ノビエ2.5 葉期 但し、 収穫60日前まで		—	顆粒水口施用	

※テフリトリオンを含む農業の総使用回数：2 回以内

※ピラクロニルを含む農業の総使用回数：2 回以内

※メタゾスルフロンを含む農業の総使用回数：2 回以内